



令和5年度

志和池小だより

# くすのき



第6号

令和5年11月29日  
都城市立志和池小学校

## 運動会 大成功！

10月29日(日)に運動会を開催しました。

今回は4年ぶりに、来賓を学校運営協議会委員の皆様に加え、各自治公民館長の皆様にもご臨席いただいたり、来年度入学児の徒競走、6年親子団技を取り入れたり、半日ではありましたが、多くの保護者・地域の皆様に見守られながらの開催となりました。

雲一つない晴天の下、子どもたちの笑顔あふれる運動会になりました。

前日準備、当日の片付けまで、多くの保護者の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。



## ICT活用推進モデル校授業公開

11月10日(金)、ICT活用推進モデル校授業公開を行い、県内から100名を超える小・中・高の先生方が、本校の授業を見に来られました。タブレットPCを使って、自分の考えをまとめたり、友だちと意見共有や共同編集したり、説明したりする学習を展開しました。

子どもたちがスムーズにタブレットPCを操作し、自分の考えを述べる姿に、参観された多くの先生方から好評価をいただきました。



## ぶんぶんごまを作って遊んだよ(2年生)

11月16日(木)は、学校運営協議会委員でもあり、志和池地区まちづくり協議会青少年育成部会長の上原正人様を講師に、2年生でぶんぶんごまづくりを行いました。この活動は毎年行っており、地域の方から学ぶよい機会となっています。

子どもたちはぶんぶん音が鳴るととてもうれしそうな表情で楽しんでいました。

手作りのおもちゃで遊ぶ体験は、相互のコミュニケーションが深まります。上原さんには、ぶんぶんごま以外にも、数種類のこまの材料を準備していただき、本当にありがたいことです。

## 「1日10回ありがとう」…「ありがとう」があふれる学校に

今年度、志和池小学校は「ありがとうがあふれる学校」を目指しています。

「ありがとう」の反対は「当たり前」。だから、当たり前と思えることの中にこそ、実は「ありがたい」と感じることはたくさんあります。子どもたちには、友だち相互に「よさ」を積極的に見つけ「ありがとう」を言ってほしいと思います。

先日、プリントを配付中、受け取りながら「ありがとう」があちこちから聞こえる学級がありました。プリントをもらう、ごく当たり前と思う場面で「ありがとう」。そこには相手を尊重し合う気持ちがあふれている雰囲気があります。

職員も、子どものよりよい行動やよさを積極的に見つけ、「ありがとう」を言うように努めたいと思います。

学校でも、家庭でも、そして地域でも、「ありがとう」を見つけ言えるよう、励ましていただけるとありがたいです。

今年も残りわずか。「ありがとういっぱい」で締めくくれるといいなと思います。